

第3章 計画推進のための施策

3-1 施策の体系

本計画の基本理念と基本的な考え方（3本柱）を踏まえ、4つの基本方針をもとに施策設定を行いました。施策を実行することにより、基本理念「みんなで守り、創り、活かす、安全で安らぎのある水とみどりのまち こまつしま」を踏まえたみどりの将来像の実現、目標の達成を目指します。施策の体系を以下に示し、次ページで各施策の具体的な内容について整理します。

基本理念

みんなで守り、創り、活かす、安全で安らぎのある水とみどりのまち こまつしま

守るみどり

創るみどり

活かすみどり

基本方針	基本施策	施策項目
1. 安全な未来を守る みどりづくり	(基本施策 1) 防災資源の保全	①防災機能を持つみどりの保全
	(基本施策 2) 防災機能の整備	①防災機能を備えた公園等の整備
2. 健やかな暮らしを創る みどりづくり	(基本施策 1) 公園等の整備	①公園等の適正配置
	(基本施策 2) 公園等の維持管理	①維持管理の仕組みづくり ②公園内のみどりの保全 ③マナーの向上
	(基本施策 3) 緑化の推進	①公共施設等の緑化 ②民有地の緑化
3. 豊かな資源を活かした みどりづくり	(基本施策 1) 水とみどりの保全	①自然環境の保全 ②景観資源の保全
	(基本施策 2) 水とみどりの活用	①天然記念物等の活用 ②景観資源の活用
4. みんなで進める みどりづくり	(基本施策 1) 担い手の育成	①人材の発掘・育成
	(基本施策 2) みどりづくりの啓発	①みどりづくりの意識の向上

3-2 個別施策の内容

(1) 施策内容一覧

施策項目	施策内容
①防災機能を持つ みどりの保全	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 土砂災害等の防止・減災に資する山林の保全 ▶ 洪水調整機能を持つ農地の保全 ▶ 市街地における農地等の保全の検討
①防災機能を備えた 公園等の整備	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 避難場所に指定されている公園施設等の防災機能の向上 ▶ 防災機能に配慮した新たな公園・緑地等の整備検討 ▶ 延焼防止効果のある街路樹などの植栽の検討
①公園等の適正配置	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 公園空白地域※における、市全体の公園配置を考慮した公園の整備検討 ▶ 人にも環境にもやさしい材料を活用した公園施設の整備検討 ▶ 健康増進や自然環境教育の場となる公園の整備 ▶ バリアフリー※・ユニバーサルデザイン※の導入 ▶ 公園整備時における、地域住民のニーズの把握と合意形成 ▶ 長期末整備の都市計画公園の見直しを含めた検討 ▶ 日峯大神子広域公園（協谷地区）の再整備
①維持管理の 仕組みづくり	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 公園規模・種別に応じた維持管理・運用基準のガイドライン作成の検討 ▶ 公園施設の安全性や効率性に配慮した適切な維持管理 ▶ 既存公園を都市公園として供用することの検討と都市公園条例に基づいた管理・運営
②公園内のみどりの 保全	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 寺社境内地や公園内緑地等の身近なみどりの保全と活用
③マナーの向上	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 公園・緑地等の利用マナーの向上
①公共施設等の緑化	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 生活に身近なオープンスペースの緑地としての確保 ▶ 市の公共・公用施設の緑化推進
②民有地の緑化	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 地区計画※制度を利用した、民有地の敷地内緑化推進

施策項目

施策内容

①自然環境の保全

- ▶ 保安林や地域森林計画対象民有林の保全
- ▶ 里山*の適正な維持管理による生態系の維持・自然環境の保全
- ▶ 山林のみどりの景観、潤いと安らぎのある水辺の保全
- ▶ 市内に点在する名水の保全
- ▶ 恩山寺自然公園の適切な維持管理
- ▶ 風致地区内の自然環境の保全と指定地区の見直しの検討

②景観資源の保全

- ▶ 市街地を取り囲む優れた田園風景の保全
- ▶ 地域の風土を考慮した良好な河川景観の保全
- ▶ 港湾の都市的景観と水とみどり豊かな空間の保全
- ▶ 海岸線の松林や景観等の保全

①天然記念物等の活用

- ▶ 巨樹などの天然記念物等の活用
- ▶ 歴史的景観を形成している寺院や史跡等の活用

②景観資源の活用

- ▶ 優れた風景が見られる景観ポイントの紹介（情報発信）

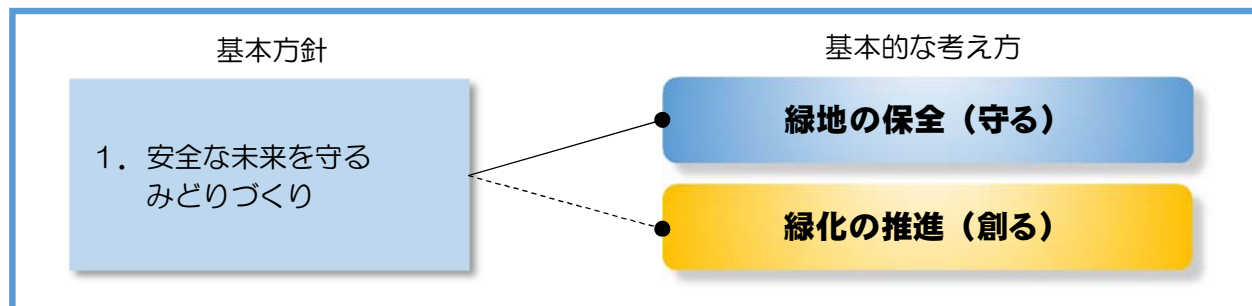
①人材の発掘・育成

- ▶ 地域の方々が参加できる活動の創出の検討
- ▶ 学校教育機関と連携した、環境保全活動の継承

①みどりづくりの意識の向上

- ▶ 先駆的なみどりの活動に関する情報発信
- ▶ 花・苗木の配布事業の継続・情報発信
- ▶ 個人や団体、企業に対する表彰制度の導入の検討
- ▶ 学校教育や地域と連携した、みどりにふれあう機会の創出
- ▶ 市民が参加できるみどりのイベント等の開催の検討

(2) 具体的な施策内容



1. 安全な未来を守る
みどりづくり

(基本施策 1)
防災資源の保全

① 防災機能を持つ
みどりの保全

*農地等の機能を活かした保全

▶ 土砂災害等の防止・減災に資する山林の保全を図ります。

保安林や土砂災害警戒区域[※]等の防災関連規制区域にあるみどりは、自然災害の防止や減災に資するみどりとして、今後も引き続き保全を図ります。

取り組み主体：市民・団体等、行政



日峰山（中田町）



山林（田浦町）

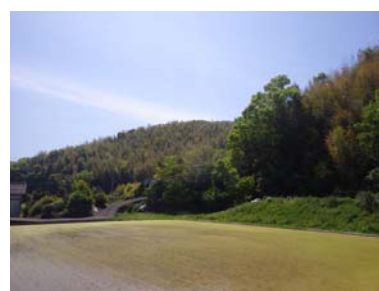
▶ 洪水調整機能を持つ水田等の農地の保全を図ります。

水田を中心とした農地は洪水調整機能を有するなど重要な役割を果たしているため、農業振興地域の整備に関する法律など既存の法制度による保全とともに、新たな保全活用策を検討します。

取り組み主体：市民・団体等、企業、行政



水田（田野町）



水田（立江町）

▶ **防災、減災の観点から市街化区域内における農地等については必要に応じた保全を検討します。**

市街地の農地については、良好な都市環境の形成や防災・減災の観点から、必要に応じて新たな保全活用策を検討します。

取り組み主体：市民・団体等、行政

1. 安全な未来を守る
みどりづくり

(基本施策2)
防災機能の整備

① 防災機能を備えた
公園等の整備

***公園・緑地等は防災機能に配慮した機能向上
*街路樹の維持管理も含めた整備**

▶ **避難場所に指定されている公園施設等の防災機能の向上を図ります。**

避難場所に指定されている公園・緑地等は、周辺の状況や公園規模を勘案しながら地域防災計画との整合性を図り、防災機能の向上を図ります。

取り組み主体：市民・団体等、行政



かまどベンチ※（例）



マンホールトイレ※（例）

▶ **防災機能に配慮した新たな公園・緑地等の整備を検討します。**

防災レクリエーション拠点、高台利用検討地域については、地域防災計画等との整合性を図りながら、災害避難場所や災害時の活動拠点としての機能整備を検討します。また、日峯大神子広域公園（脇谷地区）は地域防災計画に基づき、防災拠点施設として利用できるよう防災機能にも配慮した公園として再整備を図ります。

取り組み主体：市民・団体等、行政

▶ **延焼防止効果のある街路樹などの植栽を検討します。**

道路には、周辺の土地利用や道路幅員を考慮しつつ、延焼防止効果の高い常緑樹による植栽を検討します。

取り組み主体：市民・団体等、行政

基本方針

2. 健やかな暮らしを創る
みどりづくり

基本的な考え方

● **緑化の推進（創る）**

● **今あるみどりの利活用（活かす）**

2. 健やかな暮らしを創る
みどりづくり

（基本施策 1）
公園等の整備

① 公園等の適正配置

*公園配置を勘案した快適に使用できる公園の整備検討

*長期未整備である都市計画公園の見直し検討

*日峯大神子広域公園（脇谷地区）の再整備

▶ 公園空白地域は、市全体の公園配置を考慮した公園の整備を検討します。

市民の憩いや交流の場、また、生活に潤いをあたえる自然とのふれあいの場として、誰もが気軽に利用できるよう、市全体の公園配置や機能を勘案し、歩いて行ける身近な公園（街区公園*や児童公園など）の整備を検討します。

取り組み主体：市民・団体等、行政

▶ 遊具をはじめとする公園施設の整備時には、人にも環境にも優しい材料の活用を検討します。

施設整備を行う場合、安全性や耐久性、経済性などを考慮し、人にも環境にも優しい材料の活用を検討します。

取り組み主体：市民・団体等、行政

▶ 生涯にわたる健康増進や自然環境の教育を図るため、レクリエーション機能を有した公園の整備を検討します。

幅広い世代が健康増進のため、楽しくスポーツや散歩を楽しめる施設や憩いの場、自然とのふれあいによる環境教育の場となる農業体験などのレクリエーション機能を有した公園の整備を検討します。

取り組み主体：市民・団体等、企業、行政



農業体験ができる公園（（提供）淡路ファームパークイングランドの丘）

▶ **誰もが安全で快適に利用できる施設として、バリアフリー・ユニバーサルデザインを活用した整備を進めます。**

地域特性や周辺公園との機能的バランスに配慮しながら、誰もが安全で快適に利用しやすい施設としてバリアフリー・ユニバーサルデザインを活用した計画的な整備を進め、市民生活に憩いとやすらぎをもたらす快適な空間の形成を図ります。

取り組み主体：市民・団体等、行政



点字ブロック
(しおかぜ公園)



トイレにスロープと手すりの設置
(しおかぜ公園)

▶ **公園・緑地等を整備する際は、地域住民のニーズを把握するとともに、合意形成を図ります。**

公園・緑地等の新設や整備に当たっては、地域で求められる機能などについて、地域住民のニーズを把握するとともに、合意形成を図ります。

取り組み主体：市民・団体等、行政

▶ **長期未整備の都市計画公園は、計画時点からの社会情勢の変化などを踏まえ、見直しを含めて検討します。**

都市計画決定後、長期間が経過しているにもかかわらず、事業着手に至っていない都市計画公園については、計画時点からの社会情勢の変化などを踏まえ、地域住民などと合意形成を図りながら、見直しを含めて検討します。

取り組み主体：市民・団体等、行政

▶ **日峯大神子広域公園（脇谷地区）の再整備を図ります。**

市民の憩いの場として親しまれている日峯大神子広域公園（脇谷地区）は、整備後 60 年余が経過し、施設の老朽化が進行しているため、機能や質の向上、多様化する市民ニーズを勘案しながら再整備を図ります。

取り組み主体：市民・団体等、行政



野球場の観客席



バックネット裏より臨む

2. 健やかな暮らしを創る
みどりづくり

（基本施策 2）
公園等の維持管理

① 維持管理の
仕組みづくり

***公園施設の適切な維持管理のための仕組みづくり**

***既存公園は都市公園として供用することを検討**

▶ **公園の規模や種別に応じた維持管理や運用方針等のガイドライン作成を検討します。**

市内に位置する公園施設の維持管理や運用方針について、公園の規模や種別に適した仕組み作りを検討します。

取り組み主体：市民・団体等、行政

▶ **公園施設の定期的な機能診断^{*}や長寿命化対策などを検討し、安全性や機能に配慮した適切な維持管理を図ります。**

公園施設の安全性や機能の確保、ライフサイクルコスト^{*}の縮減などに配慮した維持管理の方針を検討します。

取り組み主体：市民・団体等、行政

▶ **既存公園を都市公園として供用することを検討します。**

都市公園条例に基づいた質の高い管理・運営を行うため、都市公園として供用可能な公園については、都市公園として位置付けることを検討します。

取り組み主体：市民・団体等、行政

2. 健やかな暮らしを創る
みどりづくり

(基本施策 2)
公園等の維持管理

② 公園内の
みどりの保全

▶ 寺社境内地や公園内緑地等は地域の身近なみどりとして、関係者と連携を図り、その保全と活用に努めます。

本市の寺社境内地は 70 か所と多く、一部では児童公園としての機能を有しており、地域の身近なみどりとなっています。今後も、寺社境内地や児童公園を身近なみどりとして保全・有効活用を進めます。

取り組み主体：市民・団体等、行政



八幡神社こども遊び場
(立江町)



国中神社広場
(芝生町)

2. 健やかな暮らしを創る
みどりづくり

(基本施策 2)
公園等の維持管理

③ マナーの向上

▶ 公園・緑地等の利用マナーについて、市広報やホームページなどを通じて、マナーの向上に努めます。

公園等におけるゴミのポイ捨てやペットに関する利用マナーについて、市広報やホームページなどを通じて啓発を図ります。

取り組み主体：市民・団体等、行政



看板



看板 (ヤケ木児童公園 (7))

2. 健やかな暮らしを創る
みどりづくり

(基本施策 3)
緑化の推進

① 公共施設等の緑化

***オープンスペースは緑地として確保**
***公共・公用施設の緑化推進**

▶ **生活に身近なオープンスペースは、緑地としての確保に努めます。**

社会情勢の変化等により生じた生活に身近なオープンスペースについては、地域防災計画や津波避難計画、レクリエーション拠点等との整合性を図りながら、みどりのオープンスペースとしての確保に努めます。

取り組み主体：市民・団体等、行政



(松島町)



(立江町)

▶ **市の公共・公用施設については、施設敷地内の緑化率が15%以上、市が管理する公園については25%以上の緑化率を目標とします。**

公的空間によるみどりの確保には限界があり、市街地に集中する市の公共・公用施設や公園の敷地の緑化を推進することが重要です。市の公共・公用施設については、施設敷地内の緑化率が15%以上、市が管理する公園については25%以上の緑化率を目標とし、まちとみどりが調和した良好な都市景観の形成を図ります。

取り組み主体：市民・団体等、行政

2. 健やかな暮らしを創る
みどりづくり

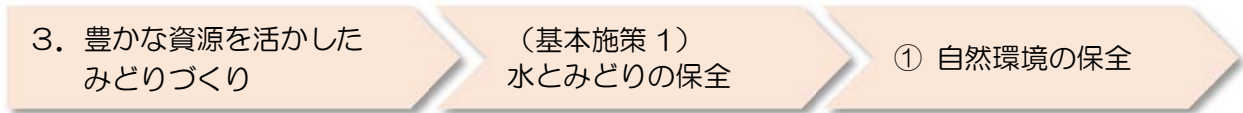
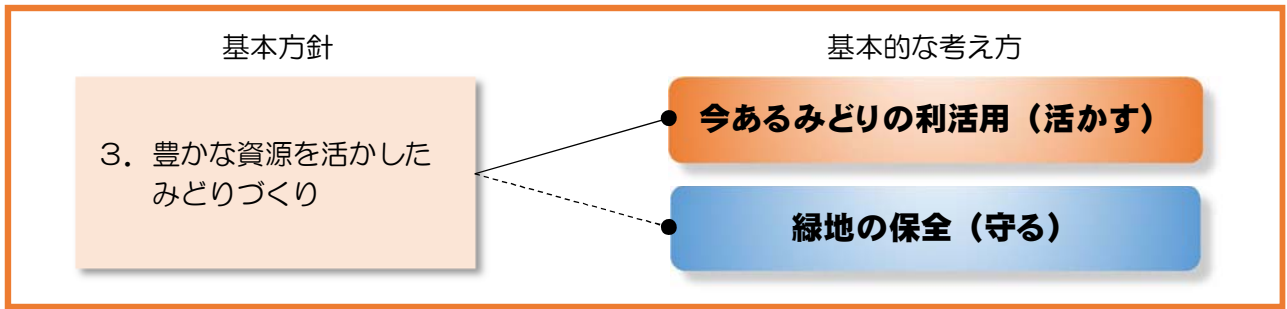
(基本施策 3)
緑化の推進

② 民有地の緑化

▶ **地区計画制度を定める場合は、計画区域内の緑化や緑地面積の確保に努め、民有地の敷地内緑化の推進に努めます。**

地区計画策定の中で、通常の開発で設けなければならない緑地面積より高い割合を設定するなど、地域住民の意向を考慮しながら、民有地の緑化や緑地の確保を目指します。

取り組み主体：市民・団体等、企業、行政



***里山や山林、水辺の保全**

***生物多様性や低炭素社会の実現など環境に配慮**

▶ **保安林や地域森林計画対象民有林は、その保全に努めます。**

地域森林計画対象民有林や現在指定されている4か所の保安林区域は、泉源や豊かな生態系を育む自然地域であるため、現在の指定を維持するとともに、その保全に努めます。

取り組み主体：市民・団体等、行政

▶ **里山は、地域の方々と協力して適正な維持管理に努め、生物多様性に配慮した自然環境を保全し、低炭素社会の実現を目指します。**

市街地周辺に残る里山や赤石の山麓などは、貴重な里山景観として適正な維持管理により、里山の質向上と保全を図ります。

また、みどりの保全・緑化を推進し、生物多様性への配慮や低炭素社会の実現を目指します。

取り組み主体：市民・団体等、行政



赤石山麓



里山（櫛淵近辺）

▶ **山林が持つみどりの景観の維持とともに、潤いと安らぎのある水辺空間の保全を図ります。**

豊かな自然を残す日峰山や市西部の山林は、将来世代に引き継ぐ優れた景観として、将来世代に継承するため、保全を図ります。また、横須・金磯海岸や、立江川などの河川の水辺空間は、優れた景観を持っており、多様な生物の生息地として保全を図ります。

取り組み主体：市民・団体等、企業、行政



田浦町から山林を臨む



横須・金磯海岸

▶ **市内に点在する名水について、保全を図ります。**

市内には、剣山系から流れ出す多数の湧水があり、市民に親しまれています。これらの名水箇所の整備について、保全を図ります。

取り組み主体：市民・団体等、行政



湧水（小松島市生涯学習センター）



湧水（JR南小松島駅）

▶ **恩山寺自然公園は、優れた自然環境を持つみどりとして保全を図り、関係者とともに適切な維持管理に努めます。**

恩山寺一帯に指定されている恩山寺自然公園は、優れた自然景観を持つみどりとして重要です。今後は、この魅力ある景観の保全を図るとともに、関係者と協同で維持管理に努めます。

取り組み主体：市民・団体等、企業、行政

▶ **風致地区内の自然環境はきめ細かな保全に努め、社会情勢の変化など必要に応じて指定地区の見直しを検討します。**

自然景観に優れた樹林地や水辺地は、自然災害を抑制するために保全し、現在の風致地区の指定を継続します。ただし、区域内において社会情勢の変化により見直しを必要とする部分については、関係機関と協議の上、見直しを検討します。

取り組み主体：市民・団体等、行政

3. 豊かな資源を活かした
みどりづくり

(基本施策 1)
水とみどりの保全

② 景観資源の保全

*田園、河川、港湾の景観保全

▶ 市街地を取り囲む優れた田園風景の保全を図ります。

市民生活に潤いをもたらす身近なみどりとしての田園風景を保全するため、農業振興地域や農用地区域の保全を図ります。

取り組み主体：市民・団体等、企業、行政

▶ 地域の風土を考慮しつつ、良好な河川景観を継承します。

自然景観を形成する上で重要な河川については、良好な河川景観を継承していけるよう、地域の特性などを考慮しつつ、保全を図ります。

取り組み主体：市民・団体等、行政

▶ 港湾の都市的景観を保持し、水とみどり豊かな調和のとれた空間の保全を図ります。

徳島小松島港の都市的景観を保持しつつ、港湾整備と一体となった、みどり豊かで個性ある環境・景観づくりを図ります。

取り組み主体：市民・団体等、行政



みなとオアシス

▶ 海岸線の松林や景観等の保全を図ります。

美しい海岸線を形成する横須・金磯海岸や和田島等については、周辺の松林や景観の保全を図ります。

取り組み主体：市民・団体等、企業、行政



横須・金磯海岸



和田島の海岸線

3. 豊かな資源を活かした
みどりづくり

(基本施策 2)
水とみどりの活用

① 天然記念物等の
活用

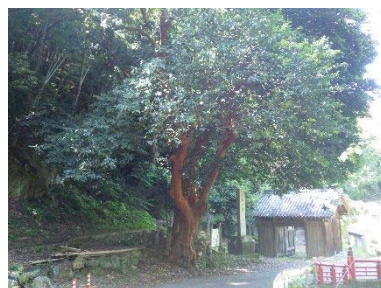
▶ 巨樹などの天然記念物等は、保全しながら、その成り立ち、逸話、重要性などを次世代に引き継ぎ、環境教育等に活用します。

現在4か所指定されている樹林地や樹木に対する天然記念物の保全を図り、その歴史や社会的価値を広報やみどりのイベント等の環境教育に活用し、学校教育の場など、地域住民や次世代を担う子どもたちへ継承します。

取り組み主体：市民・団体等、行政



フウ（榊八幡神社）



ビランジュ（恩山寺）

▶ 歴史的景観を形成している寺院や史跡等は、関係機関と連携し保全を図りながら、歴史教育、環境教育等に活用します。

四国八十八箇所霊場や義経ドリームロードなど、小松島市の歴史的景観を形成しているものについて、今後もその魅力を継承し、歴史教育、環境教育等に活用します。

取り組み主体：市民・団体等、企業、行政



立江寺



恩山寺

3. 豊かな資源を活かした
みどりづくり

(基本施策 2)
水とみどりの活用

② 景観資源の活用

▶ 優れた風景が見られる景観ポイントをホームページ等で紹介します。

市内の田園風景など、優れた風景が見られる景観ポイントをホームページ等を通じて紹介し、世代を問わず情報を共有します。

取り組み主体：市民・団体等、行政

基本方針

4. みんなで進める
みどりづくり

基本的な考え方

緑地の保全（守る）

緑化の推進（創る）

今あるみどりの利活用（活かす）

4. みんなで進める
みどりづくり

（基本施策 1）
担い手の育成

① 人材の発掘・育成

*環境・緑化活動の輪の拡大

- ▶ 「小松島市土木施設アドプト事業※」の対象範囲を拡大し、市内の公園・緑地等を対象とする「公園アドプト」を推進し、地域の方々が参加できる活動の創出を検討します。

「小松島市土木施設アドプト事業」の事業範囲の拡大を検討するとともに、市民や企業、団体とボランティア協定を結び、「公園アドプト」の推進を検討します。

取り組み主体：市民・団体等、企業、行政



小松島市土木施設アドプト事業の様子

- ▶ 学校教育機関と連携し、緑化活動などを通じて環境保全活動の重要性を子どもたちに伝えていきます。

地域に残る良好な環境を次世代に残すため、学校教育機関・地域・行政が連携し、子どもたちと環境保全活動を行い、重要性について伝えていきます。

取り組み主体：市民・団体等、企業、行政

4. みんなで進める
みどりづくり

(基本施策2)
みどりづくりの啓発

① みどりづくりの
意識の向上

*みどりとふれあう機会の創出や活動の継続・周知

▶ 先駆的なみどりの活動に関して、事例紹介など情報発信に努めます。

企業による環境保護活動への支援策や、先駆的な取り組み事例、ノウハウなどに関する情報は、市民活動の活性化のためには大切な情報です。そのため、ホームページ等でわかりやすい情報発信に努めます。

取り組み主体：企業、行政

▶ 「花・苗木の配布事業」の継続と情報発信に努め、低炭素社会の実現を目指します。

「花・苗木の配布事業」が市および団体によって行われており、今後も継続した実施と情報発信により、緑化活動を推進し、低炭素社会の実現を目指します。

取り組み主体：市民・団体等、企業、行政



花・苗木の配布の様子

▶ 小松島市の水とみどりのまちづくりに貢献した個人や団体、企業に対し、表彰制度の導入を検討します。

市民、企業、行政など多様な主体の参画による「こまつしま」のみどりづくりを進めるため、個人や団体、企業の緑化活動やボランティア活動などに対して表彰制度の導入を検討します。

取り組み主体：市民・団体等、企業、行政

- ▶ **学校教育や地域と連携し、児童・生徒による水辺や里山の生き物観察、農業体験などを通じて、みどりにふれあう機会の創出に努めます。**

学校教育や地域と連携し、児童・生徒による実践を通して楽しく学べるプログラムを提供しながら、みどりのまちづくり意識を育みます。

取り組み主体：市民・団体等、企業、行政



子どもたちによる体験学習

- ▶ **市民が参加できるみどりのイベント等の開催を検討します。**

水とみどりにふれあう機会の創出とこまつしまの美しい風景の継承を目的として、小松島市のみどりを活かした、市民が気軽に参加できるようなイベント等の開催を検討します。

取り組み主体：市民・団体等、企業、行政